



今月のご縁日

8月

の行事予定

8/20
(木) 11:00~



いちよう

2026年8月号

令和8年7月20日発行/No.404

発行所：待乳山 本龍院

〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1

☎ 03-3874-2030

灯明講

とうみょうこう

灯明講では、聖天様にお供えする蠟燭を供養いたします。

灯明は古より、仏様の智慧の光を表すものとして大切に受け継がれてきました。

灯明をお供えし、その光に感謝を捧げることで、自らの心を照らし、迷いや雑念を離れて清らかな心で聖天様にお参りすることができます。

仏様の智慧に導かれ、日々の暮らしがより明るく実りあるものとなりますよう、どうぞこの機会にご参加ください。

お申込みの方には、お守りと豆蠟燭をお授けいたします。ご自宅でのお勤めの際にぜひご使用ください。

講金 ¥2,000 也
寺務所にて受付中

「半分に見る智慧」

本堂部長 関口真允

7月を迎えると、「もう1年の半分以上が過ぎた」と感じる人もいれば、「まだ半年も残っている」と感じる人もおられるでしょう。同じ1年でありながら、その受け止め方によって心の向く先は大きく異なります。

私たちは日々、足りないものに目を向けがちです。年初にたてた目標を振り返り「思うように進まなかった」「まだここまでしかできてない」と考えることもあるでしょう。しかし見方を変えれば、この半年の間に積み重ねてきたもの、出会った人々、乗り越えてきた出来事もまた確かに存在しています。

天台宗では「一念三千」という教えがあります。一つの心の中に三千の世界がそなわると説かれ、仏様のような慈悲の心もあれば、鬼のような怒りの心もある。地獄の苦しみもあれば、希望の光もある。つまり同じ出来事であっても、そこにどのような意味を見るかによって現れる世界は異なるという考えです。

願いがすべて叶わなくても、その歩みの中で得た出会いや学びは確かに存在します。失敗と思えた瞬間が、後になって人生を支える力になることもあります。私たちは叶わなかった半分以上を数えることは得意ですが、すでに得られた半分以上を数えることは意外と少ないと思います。

もちろん、不足を感じる心そのものを否定する必要はなく、足りないと思うからこそ努力が生まれ、向上への願いに繋がるのです。その願いや活力に聖天様からのご加護を授かり、更なる力を生み出すことになるのです。

年の半分以上が過ぎた7月に欠けている半分以上だけを見るのではなく、今ここにある半分以上にも目を向けることで、私たちは不足の中にありながらも満ち足りた世界に生きていることに気づくのでしょうか。



朝まいり会

8月1日～7日 午前8時～8時半 会費：500円也

皆様と一緒に「大聖歓喜天礼拝作法」を誦読いたします。毎日お出でにななくても1週間のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。

写経の会

8月9日(日) 午前10時、午後1時 会費：500円也

お経を一字一字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

日曜勤行

8月9日(日) 午前9時 参加費：無料

初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。

合同大般若法要

8月25日(火) 午前11時 法要料：5,000円也

皆さんと一緒にお上げする御礼の法要です。

坐禅の会

定員：45名

8月22日(土) 午前9時半～10時半 参加費：500円也

僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。足の悪い方は椅子でのご参加もできます。

ライブ配信のご案内 | 御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。



月間行事

「地蔵尊供養会」

6月24日（水）、地蔵尊供養会を執行いたしました。

当日は好天にも恵まれ、多くのご参拝をいただきました。法要では、ご参列の皆様とともに『地蔵菩薩本願経』をお唱えし、住職が一体一体のお地蔵様を香湯でお清めいたしました。古くから子育て地蔵として篤く信仰されるお地蔵様へそれぞれの願いを込めて手を合わせる厳かなひとときとなりました。



「お宮参り」

6/15(月) 行者様よりお加持を授かりました。

尊天様のご加護を受け、健やかに成長されることをお祈りしております。



渡邊心陽ちゃん



竹内澄玲ちゃん

ご祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈祷料

別座祈祷 壹万二千元(一週間)
浴油祈祷 四千元(一週間)
華水供 六百元(一日)

邊

お知らせ

隅田川花火大会の日は 16 時 30 分以後は境内入れません

7 月 25 日（土）に開催される隅田川花火大会当日は防犯のため、駐車場は正午で閉門いたします。

また 16 時 30 分以後は境内は立入禁止となります。

閉堂後の参拝はできませんので参拝をご予定されている方はお早めにお越しくださいますようお願いいたします。

ご奉納

新本理英様より寺務所の掛け時計のご奉納を賜りました。ご奉納いただきました。掛け時計は、寺務所にて大切に使用させていただきます。温かいご厚志を賜り、誠にありがとうございました。



朝まいり会会員の皆様よりご寄進いただいた奉納金により、本堂外陣の掛け時計を新調いたしました。67,072円のご奉納を賜り、誠にありがとうございました。皆様のご厚志に心より御礼申し上げます。

「信は道の元」

泉水堯有

用語

コラム

当山にお参りされる方の多くは、家内安全や身体健全、商売繁盛、学業成就など、その願いはさまざまですが、それ

ぞれの願いを胸に手を合わせていることと思います「お願いごとばかりでは申し訳ない」とおっしゃる方もおりますが、仏教においてご利益を願うことは決して悪いことではなく、仏様とのご縁を結ぶ大切なきっかけの一つでもあります。苦しい時や困った時に仏様を頼り、手を合わせることは信仰の始まりです。まずは仏様に向かう心を持つことが大切なのであり、その願いの内容に優劣はありません。

『華嚴経』には「信為道元功德母」という言葉があります。これは「信は道の元、功德の母と為す」と読み、信じる心こそが仏道の出発点であり、あらゆる功德を生み出す源であるという意味です。一心に疑いなく信じること、それがご利益をいただけることに通じます。

ご利益は仏様からいただくものですが、そのご利益を受け止めるのは私たち自身です。日々のお参りや感謝の心を重ねることで信仰は深まり、その積み重ねが人生の支えとなっていきます。

そして、信仰とは単に願いが叶うかどうかだけが大切というものではありません。思い通りになった時だけではなく、思うようにならず苦しい時や迷いの中にある時にも仏様に手を合わせ信じ続けることが、信仰の大切な姿であると思います。

願いが叶った時には感謝を、思うようにならない時には見守りを願う。そのように仏様とのご縁を大切にし、日々手を合わせる心こそが、「信為道元功德母」の教えそのものではないでしょうか。

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壹万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

